

意匠性仕上塗材

デコラパレットEX

系 統 水性アクリルエマルション樹脂塗料

適用規格 —

ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆

特 長

1. 各種施工道具と専用骨材を組み合わせることで、多様な意匠性を創りだします。
2. 完全つや消しの落ち着いた仕上がりになります。
3. 耐久性・耐候性に優れています。
4. クラック充填性に優れています。
5. 微弾性を有しています。

塗装条件

| 塗装方法                            | ベース塗り<br>コテ | ベース塗り<br>リシンガン | パターン付<br>各種コテ | パターン付<br>各種吹付道具 |   |
|---------------------------------|-------------|----------------|---------------|-----------------|---|
| 希 釈 率                           | 0～2.5       | 5～10           | 0～2.5         | 5～10            | 注 |
| 標準所要量<br>(kg/m <sup>2</sup> /回) | 0.8～1.0     | 0.8～1.0        | 1.6～2.0       | 1.6～2.0         | 注 |
| 希 釈 剤                           | 上 水         |                |               |                 |   |

標準所要量は、個々の条件によって異なります。  
標準所要量は、塗装作業に必要な使用量の数値です。

注) 希釈率・標準所要量は、模様が「ソフトランダム」の場合です。  
「新フラット」や「新ジュラク」等その他模様の場合は施工要領書を参照してください。

塗装間隔

| 項 目     |     | 温 度  |      |
|---------|-----|------|------|
|         |     | 23℃  | 5℃   |
| 標準塗装間隔  | 最 短 | 6時間  | 24時間 |
|         | 最 長 | 7日以内 | 7日以内 |
| 使 用 時 限 |     | —    | —    |

塗料性状

|    | 項 目                      | 内 容      |
|----|--------------------------|----------|
| 1  | 荷 姿                      | 20kg     |
| 2  | 混 合 比                    | —        |
| 3  | 色                        | 白及び各色    |
| 4  | つ や                      | つや消し     |
| 5  | 仕 上 が り 感                | 平滑、各種模様  |
| 6  | 塗 料 比 重                  | 1.6      |
| 7  | 溶 剤 比 重                  | 1.00(上水) |
| 8  | 加 熱 残 分                  | 82%      |
| 9  | 劇 物 表 示<br>(品名・含有量)      | —        |
| 10 | 労 安 法 上 の<br>表 示 有 害 物   | —        |
| 11 | 有機則/特化則                  | —        |
| 12 | 消 防 法 に よ る<br>危 険 物 区 分 | 非危険物     |
| 13 | 硬 化 剤 の 成 分<br>に よ る 区 分 | —        |

注) 上記の数値は標準を示すもので、若干の変動があります。

主な適用素材

コンクリート、モルタル面、PCパネル、押出成型板、ALC板等

主な適用下塗塗料

エコカチオンシーラー、アレス水性エポレジン、エポMシーラー  
スーパーザウルスⅡ、マルチタイルコンクリートプライマーEPO

主な適用中塗塗料

主な適用上塗塗料

使用上の注意事項

- 1) 開缶後ハンドミキサーでよく攪拌して中身を均一な状態にしてから使用して下さい。又希釈した際も同様にハンドミキサーで攪拌し均一な状態にして下さい。
- 2) 低温(5℃以下)及び高湿度(85%以上)の場合は、施工を避けて下さい。
- 3) 高気温、直射日光下での施工においては塗つぎ、パターンむら、皮張りなどが発生する恐れがありますので養生等による遮光措置を実施願います。
- 4) モルタル・コンクリート素地のアルカリ度はpH10以下、表面含水率は10%以下(ケット科学社製(H-2))または5%以下(ケット科学社製HI-500シリーズ:コンクリートレンジ)まで乾燥させた後、適切な下塗りを塗装後に本品を塗装して下さい。
- 5) 夜間などは気温の低下によって結露し、塗面にシミが付いたり、塗膜をタレさせたりする事がありますので、冬期や雨天の塗装には特に注意して下さい。
- 6) ヤニ等で汚れている場合は、中性洗剤などで、十分に汚れを除去して下さい。
- 7) 本製品が付着したウエスなどは、必ず水に浸して処理して下さい。
- 8) 密閉環境下での塗装は避け、養生中も十分な換気を行って下さい。
- 9) 容器はその都度密栓して下さい。
- 10) 大きな面積にてボーダーパターンを施工する場合は、意匠目地を適度に入れ、パターンの縁切りを実施してください。
- 11) 各種パターン写真及び見本は実際の施工意匠と多少異なる場合がありますので、試験施工等にて事前に確認願います。
- 12) 各種パターンにより、発色が若干異なってきますのでご了承願います。
- 13) ご使用上の注意事項、施工方法の詳細については施工要領書を参照してください。
- 14) その他、塗料の取り扱いについての一般的な注意事項の詳細についてはSDS(安全データシート)を参照して下さい。

※本製品説明書の内容には、予告なくして変更することがありますのであらかじめご了承ください。